

金山自治会だより



3月号(弥生) -第143号-

R4. 3. 1発行

編集・発行

金山自治会

(金山まちづくりセンター内)

〒981-2402

金山字下前川原 1 7

☎ 7 8 - 1 1 2 1



金山の風景…
梅がもうすぐ咲きそうです



金山自治会臨時総会

2月17日(木)、まちづくりセンターホールにて、令和3年度第1回臨時総会を開催しました。第1号議案「金山地区別計画について」第2号議案「金山自治会会則の一部改正について」の協議が行われ、両議案とも全会一致で可決されました。どちらも令和4年4月から自治会運営に反映することになります。



【大河原にPCR検査センターが開設されました】

令和4年2月6日(日)、大河原町の商業施設「フォルテ」くらし館1階に『木下グループ新型コロナ検査センター宮城県仙南地域指定新型コロナ検査所大河原町フォルテ店』が開設されました。

- ・営業日: 令和4年2月6日(日)から
(平日・土日祝日営業/無休)
- ・営業時間: 午前10:00~12:00 午後13:00~16:00
※事前予約が必要になります。
- ・開設場所: 『シーズンウォーク フォルテ』くらし館1階
(宮城県柴田郡大河原町字小島2-1)
- ・検査対象者: 主に仙南地域にお住まいの方で、**検査当日は無症状**で検査を希望する方。宮城県に住民票のある方は検査費用無料。(※詳しい内容は下記までお問い合わせ下さい)

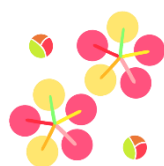
◎お問い合わせ先: 保健福祉課保健予防班
(丸森町保健センター内) ☎0224-72-3019

今月の主な内容

- ・臨時総会 ……P 1
- ・会長のマガジントーク ……P 2
- ・金山図書館より ……P 3
- ・小学校だより ……P 4
- ・郵便局より ……P 5
- ・皆さんの作品コーナー ……P 6、7
- ・まちセンより ……P 8

会長のマガジントーク

「金山小学校148年の歴史に感謝」



明治6年(1873年)8月に開校した金山小学校が、令和4年(2022年)3月31日をもって閉校となります。当時の政府はその前年8月に、「邑(むら)に不学の戸なく、家に不学の人なからしめん」と『学制に関する太政官布告』を発し、県内各地でも相次いで小学校が設立されました。

金山小学校は伊具郡内(角田・丸森)における九番小学校として金山字表小路地内に創設され、当時105名の生徒をもって開校されました。現在地への移転は昭和40年(1965年)11月に行われ、さらに近代的な校舎として平成3年(1991年)3月に生れ変わり現在に至っております。この148年間に亘る長い歴史の中で、2,279名の卒業生を世に送り出し数多くの方々が幅広い分野で活躍されております。

このような経過を辿って来たものの、町内8つの小学校では少子化による児童数の減少や小規模化が進んでおり、学びの場として又集団生活を行う場としては決して適正な環境ではなくなって来ておりました。このようなことから、町としては次代を担う子供たちが、将来にわたって安心して充実した学校生活を送ることができるよう、再編統合により一定規模での集団で学ぶ環境を整え、自らを高めていく学びの場としての機能を充実させることが重要と捉え検討が行われました。

平成29年度からの「丸森町立小学校のあり方検討委員会」を経て、平成元年からの「丸森町立小学校再編統合基本方針検討委員会」での方針が出され、その後町内8地区での住民説明会が行われ、8校を2校に再編し、丸森・金山・筆甫・大内・小斎は「丸森小学校」として、舘矢間・大張・耕野は「舘矢間小学校」として現在の校舎を活用するというものであり、開校は令和4年4月1日となりました。今後、残された校舎及び付帯する学校施設の利活用について、地域住民の皆さんを含め協議の場が必要と考えられます。

去る2月26日(土)に金山小学校閉校式が開催されました。第一部は「町主催の閉校式」、「第二部は実行委員会主催のありがとうの会」という構成でした。当日は金山小学校が初任地で、現在は大河原教育事務所長の要職に就かれておられる市岡良庸先生も来賓として招かれ、当時の思い出話などもされておりました。実行委員会の皆様、大変ご苦勞様でした。

※前段での記載事項の一部は、昭和53年5月発行「金山小学校史」より引用

金山自治会 会長 板橋 茂

* 3月の主な行事・会議予定 *

- 1日(火)~7日(月) 春季全国火災予防運動
- 2日(水) 第3回 結び塾
- 9日(水) 丸森中学校卒業式
- 15日(火) 金山図書館運営委員会
- 17日(木) 金山小学校卒業式
- 18日(金) 自治会三役会

※都合により変更もありますことをご了承ください。



【お知らせ】今年度の教養講座「講演会」は新型コロナウイルス感染防止のため中止といたします。

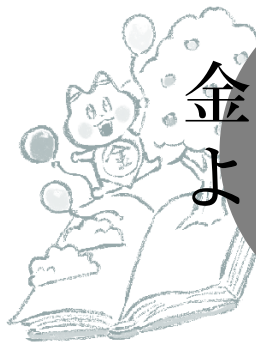


Before...



壁入口の修理
は昭和52年(1977年)に開館
してから初めて
かも？

After !



金山図書館 よりお知らせ

Kaneyama library



図書館入口の壁紙を貼り替えました！

古くなっていた図書館入口の壁に壁紙を貼って
もらいました。防カビで不燃の壁紙です。近くを
お通りの際には、ぜひお立ち寄りください。

新刊情報

【定期購読本】 ※各3月号

- ・きょうの料理/きょうの料理ビギナーズ ・趣味の園芸 ・すてきにハンドメイド(以上・NHK出版)
- ・レタスクラブ(KADOKAWA)

【寄贈本】

- ・マロングラッセ(BL出版・だるま 森) ・ながみちくんがわからない(BL出版・数井 美治)
- ・市史せんだいvol.30(仙台市博物館)
- ・近代地域新聞からみた社会の実像(東北大学東北アジア研究センター)

【購入本】

- ・脳のおそうじスープ(アスコム・内野 勝行)
- ・寂聴さんに教わったこと(株)講談社・瀬尾 まなほ



～追悼 瀬戸内寂聴さん～

66歳年下の秘書が、誰よりも近くで見つめつづけた寂聴さんの最期の日々と、愛の教え。寂聴さんの素顔を伝える写真多数収録。

「10年間、私が見てきた寂聴先生の素顔と、先生から私が教わったこと、先生の情熱と愛溢れる生き方が、この本を読んだ人に伝わってくれたらうれしい。」(本文より)



【開館時間】月～金曜日(土日・祝日・年末年始は休館) 午前9時00分～午後5時まで
※図書館利用の際は「マスクの着用」「入館時の手指の消毒」「名簿への記入」等、感染症対策にご協力ください。

発熱、風邪の諸症状のある方はご利用いただけませんのでご了承ください。

❖本のリクエストを受け付けています！

こんな本を金山図書館に置いて欲しい、あの作者の新刊が読みたい…皆さんのリクエストを受け付けています！「本のタイトル」・「作者の名前」をお知らせ下さい。出来る限り対応させていただきます。

❖宮城県図書館から図書の借り受けを行っています。

金山図書館に無い本で、読みたい本がありましたら『書名』・『著者名』を金山まちづくりセンターまでお知らせ下さい。ご要望の本が必ずあるとは限りませんが、出来る限り対応させていただきます。

どうぞ、お気軽にお申し出ください。

金山まちづくりセンター：【☎78-1121】



金山小学校 学校だより きじおがわ

教育目標
一人一人が自己ベストを
目指し、輝く子供
かしこく やさしく たくましく

令和4年2月22日No. 13

校長名：長谷川修一 児童数：23名 TEL 0224-78-1616
FAX 0224-78-1621

所在地：〒981-2402 伊具郡丸森町金山字下前川原1-1

☆ 「早寝・早起き・朝ごはん」の励行を！

☆ 幼保小中連携懇話会の実践 ①丸森の子朝ごはん100%
②読み聞かせ・家庭学習の習慣化

重点取組 ③親子の愛着形成・家庭の団らん～スマホに係る弊害について～



学校ホームページのQRコードです。ぜひ御覧ください。

光の春を迎え、雪をまとった金山三山が輝くころとなりました。学校の花壇や土手では、チューリップが芽を出し、オドリコソウやナズナが咲き始めています。

保護者、御家族、地域の皆様におかれましては、子供たちの命と安心な生活をお守りいただき本当にありがとうございます。おかげ様で、一人一人が自分で決めた目標に向かって努力したり友達と高め合ったりしながら、学び続けることができています。

閉校までの大切な一日一日を、金山小学校での生活と支えていただいている方々に感謝しながら過ごしていきます。そして、子供たちが新しい一歩を、希望を持って、安心して踏み出していけるよう、教職員一同心一つに励んでまいります。どうぞこれまで同様お力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

豆まき集会

高学年が企画しての豆まき集会。感染症対策のため、リモートでの集会、各学級での豆まきとしなやかに変更、運営していく姿は、いつもながら本当に頼もしい限りです。集会で5・6年生が読み聞かせた豆まきの始まりの紙芝居は、豊かな表現で心に迫るものでした。その後各学級では、自分の中の様々な鬼を追い出そうと、元気いっぱい豆まきを行いました。



凧揚げ

1年生一人一人が思い思いに描き、手順をよく確認しながら丁寧に作った凧を揚げました。どの凧もバランスよく仕上がり、風が凧を大空に連れていく力を全身で感じながら、楽しんであげることができました。



金山本郷郵便局からのお知らせ



宮城県郷土料理 ほっきめし 極!

郵便局では、「漁亭 浜や」ほっきめし 極の申込みを大好評受付中です。
浜や料理長本気のほっきめしをぜひご賞味ください。
詳しい商品内容は、郵便局のチラシをご覧ください。



●商品代金 2,700円から(送料・消費税込)

※商品はお申込み後1週間から10日程度でお届けします。
チルドゆうパックでのお届けになります。

金山本郷郵便局 電話番号 0224-78-1460

【金山地区の人口と世帯数】

(R4.1月末現在)

行政区	男	女	計	前月比	世帯数	前月比
1区	20	19	39	0	16	0
2区	29	33	62	-2	25	-2
3区	32	35	67	1	27	0
4区	34	48	82	0	33	0
5区	79	64	143	0	62	0
6区	127	140	267	0	116	0
7区	62	70	132	0	65	0
8区	73	76	149	+1	55	+1
合計	456	485	941	-1	399	-1

【使用済み乾電池の回収について】

金山まちづくりセンターでは使用済み乾電池の回収を行っています。
玄関内のポリバケツに袋から出し、乾電池のみを入れてください。
電池以外は入れないよう確認してからの利用をお願いいたします。

**回収はルール
を守ってご利用
ください。**

※ボタン電池・充電式電池・電球・その他家電等は回収不可です。
(特殊な電池等は、購入した店舗で回収している場合が多いようです。そちらにお持ちください)



**◎充電式電池の混入が多いです。
今一度ご確認の上、回収バケツに入れてください。**



皆さんの 作品コーナー

俳句

春めくや光さしくる朝床に

日脚伸ぶ心して聞く寺の鐘

ふきのとうきざみて香る今朝の膳

誌舟

姿無き手強い相手オミクロン

お取り寄せ挨拶代わり鮮かな

受験生合格祈願いざ初陣

伊呂波



話のタネ その.3.

『ウソの様なホントの話』

山は全国に 約18,000 ほどあります。呼び名は、容易に読める山と判読に困難な山とが有ります。これから取り上げる山は、一般的な音訓読みで判断したユニークな名前の山を、テーマごとに紹介いたします。興味と暇のある方は……

【続為五郎編】

- * 乳房山(463m) 東京都小笠原諸島母島。島のシンボルは「乳」、では隣の「父島」のシンボルは……なんもなし!!! 更に「兄島・弟島」有り「妹」はいない。
- * 一尺八寸山(707m) 大分県長尾野町。狩りで仕留めた三頭のイノシシの尾を切り取って (みおうやま) つなげたところ一尺八寸あったことから。「みお」は➡「三尾」のこと。...
- * 三足一分山(1124m) 山形県鶴岡市。仙台藩に売分山と言う制度があり、売り分けする際に (みあしいちぶやま) 「一公二民」に分けたことに由来する。
- * 九千部山(848m) 佐賀・福岡県境。昔若い僧侶が災害・病気に苦しむ村人を救済するため山に (くせんぶやま) こもり、法華経1万部の読経を目指したが、9千部終えた後亡くなった。合掌!!
- * 七時雨山(1063m) 岩手県八幡平市。一日に七回もしぐれるから。 (ななしぐれやま)
- * 電柱山(162m) 北海道網走支庁雄武(おうむ)町。町の担当者曰く「どこにあるのですか?」とのこと。で、こちらが場所を教えました。よって由来は分かりません。
- * 馬糞ヶ岳(985m) 山口県。由来は想像の通り山の形が「馬糞・饅頭」に似ているところから (ばふんがだけ) 付けられた。登りたくない山です✖
- * 馬糞森山(786m) 秋田・青森県境。由来は同じ、森(盛り)に山が付いてるので量が多かった... (ばふんもりやま) 風下の村は匂いがひどかったかも。
- * 金糞岳(1317m) 滋賀・岐阜県境。近くに鉾山跡があり、鉾石を溶精する際に生じる「金屎(かなくそ)」が由来とする説がある。 (きんぷんだけ)
- * 御飯岳(2160m) 長野・群馬県境。 * 大喰岳(3101m) 長野・岐阜県境。 (ごめしだけ) (おおばみだけ)
- * 台所山(142m) 岐阜県関市。 * まないた山(652m) 新潟県。 * 弁当山(981m) 長野県。
- * 大福山(292m) 千葉県 * カニカン岳(981m) 北海道檜山支庁。 * 餅山(179m) 新潟県。

* 次号予告 ➡ ズツとする山編

(4区 佐藤 泰宣)

竹馬の友とつなげ心のバトン

コロナ禍、三密を避けお館山に登ったり、雉子尾川の土手を散歩していると目にとまったのが、「金山小学校148年の歴史に幕・第51回新春竹馬運動会」の案内。

最後の竹馬運動会になるのかア・・・応援に行く、風が冷たい、時折雪が舞う、素足で頑張っている姿に童心が疼き元気づけられた。

ふと思ったのは、伝統行事である竹馬運動会も幕を下ろしていいのか。店も無い町を元気づけられるのは、半世紀も続いた「竹馬」だ。金山で生まれ育った方ならだれでも乗れる「竹馬」。昭和生まれ・平成生まれで、小さな町のでっかい夢に向け「竹馬」で頑張れる。

雉子尾川の土手での「行政区年齢別対抗クロスカントリー」、地区民だけでなくふる里を離れた方々へも選手として参加できないか呼びかけすることを提案する。

土手には雪が積もるかもしれない、風が強いかもしれない、危険があるかもしれない、忙しくて参加できないかもしれない。それでも1月のいずれかの日を「竹馬の日」と定め、半世紀続いた伝統行事「竹馬運動会」を地区民で引き継ぎ、心を一つに更なる盛り上げを目指し「竹馬の友とつなげ心のバトン」への最大の贈り物に出来ないか。地区のシンボル「お館山竹馬登り競争」なんかも良いではないか、「でっかい夢に向けいざ初陣」じゃあ・・・

令和4年2月 3区 水沼 秀明

「ふれあい会について」

三区のふれあい会は2月10日(木)午前10時より集会所でコロナ禍感染予防として「手の消毒」「マスク」「検温」「三密」を守り開催しました。

10時頃に金山まちづくりセンター職員池田さんと斎藤さんが取材に見えました。定刻になり、会長さんが「コロナ禍感染拡大しているので充分注意をして下さい。又、来月は3月3日雛祭りなので、前もって雛人形を折ります」と挨拶して、職員さんより自己紹介を頂き、今までまちづくりセンター窓口で住民票や各種証明書が交付出来ていましたが、3月31日で終了する事、4月1日から役場町民税務課で交付する事もお話しにありました。

雛人形を折る前に「健口体操」を読み「手指の運動」「手足の上げ下げ」運動をしました。人形を折る一式が各自に配られたか確認し、会員2名で指導して、折り終わったら色紙に上手に貼りました。皆さんに喜んで頂きました。色紙の裏に歌詞を書いたので、皆で「うれしいひな祭り」を歌いました。職員さんには取材を最後までお付き合ひ頂き、ありがとうございます。今後とも宜しくお願いいたします。

三区 齋藤 照子

【二十四節季と七十二候】

草木萌え動く

しだいにやわらぐ陽光の下、草木が芽吹き出すころ。冬の間蓄えていた生命の息吹が外へ現われはじめる季節。

草木の息吹

ふと気づけば道ばた咲いている名もない花に目を向けて歌にするほどに、古来自然と人は近しく暮らしていました。雨水も未候となると春の気配が増し、草木の息吹をそこそこに感じてきます。

のののな 谷川 俊太郎

はなののののな

はなののののな

なまののののな

木の芽起こし

雨水のこの時期に降る雨を、木の芽起こしといえます。植物が花を咲かせるための大切な雨で、木の芽が膨らむのを助けるように降ることからその名で呼ばれます。また催花雨(さいかう)とも木の芽萌やしとも。植物にとつて、ひと雨ごとに春がくるころ。

『日本の七十二候を楽しむ 著・白井明大』より

※皆さんの作品、声を募集しています！

川柳・俳句・短歌、お孫さんの作品、〇〇を載せて欲しい！など内容は問いませんので、お気軽にお寄せください。投稿をお待ちしております！（※毎月15日ごろの締切とさせていただきます。）

金山の話題&お知らせ

～金山地区「食19会」活動紹介～

金山地区食19(しょくい)会は、家族を支える食と安全、健康に関心のある金山の女性が活動する組織です。その活動を紹介します。

「食育推進学級」…役場から栄養士、保健師を招き、体操や講義等の指導を受ける。減塩でも美味しい日々の食事の作り方、健康促進に関する教養を身に着ける。(年3回程度を予定)

「地区行事への参加」…例年だと「秋の豊穰祭」にて汁餅、あんこ餅の振る舞い。地区内事業の際の減塩食推進と参加者への昼食提供に協力。
(近年はコロナ禍の為、事業中止により活動も休止中)



平成30年度豊穰祭の様子

【食19会、会員募集中！】

金山地区食19会では、会員を募集しております。料理を通して、身の回り方々の健康管理他、地域活動に関わりたい方をお待ちしています。

まちづくりセンター窓口までお問合せください。

◎金山地区にお住まいの女性で、健康に興味がある方、料理が好きな方。

お問い合わせ：金山まちづくりセンター ☎78-1121(平日8時30～午後5時15分)



地区の活動を紹介！～「3区ふれあい会」～

2月10日(木)、3区ふれあい会さんの活動取材させていただきました。

今回は「雛祭りの折紙」を作るとの事で、自治会の池田と齋藤も一緒に座ったまま出来る手足の体操、健口(けんこう)体操を行った後、雛人形の折紙を教えて貰いながら作りました。



折紙の折り方も丁寧に教えていただきました。皆さんとお話して、楽しい時間を過ごす事ができました。突然の参加にも関わらず、皆さん温かく迎えてくださり、ありがとうございました。 池田

【再掲】重要なお知らせ ～各種証明書の交付について～

町内の各まちづくりセンターで、これまで役場から業務の委託を受けて「住民票」「印鑑登録証明書」「軽自動車納税証明書」等の交付を行ってきましたが、その取り扱いが今年度末で終了します。

来年度(令和4年4月1日)からは全て役場で行われるようになります。高齢や病気等の理由で役場に出向く事が困難な方には、電話で手続きを行い配達の実施を行う予定との事です。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほど宜しくお願いいたします。

◎各まちづくりセンターにおける各種証明書の交付：令和4年3月31日で終了します。